



2022.7.1 No.3

日に日に暑くなってきましたが、子どもたちには暑さなど関係なく、天気の良い日は「今日、外出る？」と戸外での遊びが楽しみのようです。

6月はカエルやチョウチョ、バッタなどたくさんの生き物に出会え、あっという間に見つけてバケツに入れては友だちと観察を楽しむ子どもたちでした。

今月も熱中症などに気をつけ、十分に休息をとりながら戸外での遊びをしたいと思います。



待ちに待った遠足ごっこ



「あと何日寝たら遠足？」「お弁当楽しみ！」と子どもたちが楽しみにしていた遠足ごっこ。当日の登園してきた時の表情から嬉しさが伝わってきました。遠足ごっこでは、ホールで『猛獣狩りにいこうよ』や『ハワイアンリレー(フープを使ったリレー)』、『だるまさんが転んだ』などのゲームを楽しみました。特に『だるまさんが転んだ』は大盛り上がりで、とっても楽しそうな子どもたちでした。鬼になった子は大人数で近寄ってくる友だちの姿を見て「うわあ。」と圧倒されていました。いろいろなポーズで止まる友だちの姿に思わず笑ってしまう鬼さんでした。お弁当は、学童保育施設「ビッグベアーズ」で食べました。友だちとお弁当箱やおかずを見せ合いながら食べ、楽しい時間となりました。愛情たっぷりのお弁当の準備、ありがとうございました。

生き物の生長(成長)に興味津々です！



○畑の野菜、どうなっているかな？

畑の野菜がたくさん実り、毎朝水やりをする度に収穫して喜んでいる子どもたちです。色の違いや匂い、感触などいろいろな発見があり、嬉しそうに教えてくれます。野菜を収穫すると「早く給食の先生に持っていきたい！」と給食室まで持って行き、「こんなに採れたよ！」「どんな料理になるの？」とワクワクしているのがすごく伝わってきます。給食のおかずに収穫した野菜が入っていると、いつにも増して嬉しそうに食べています。



○黒い幼虫...、何の幼虫？

園庭のパンジーに水やりをしていると、子どもたちがたくさん黒い幼虫を見つけたので、保育室で飼ってみることにしました。ツマグロヒョウモンという蝶の幼虫だということが分かり、毎日、霧吹きで水をかけたり、パンジーの葉を取って入れ替えたりして大切にお世話をしていました。幼虫がだんだんさなぎになっていくと、更に興味津々の子どもたち。さなぎから蝶になって出てきた時には大興奮で、みんなで観察しました。「狭いけん、外に逃が



してあげよう。」と言う子がいると、みんなが賛成し、「また会おうね。」「元気でね。」と声をかけながら大切に育てた蝶を見送る姿は感動しました。



7月の予定

- 7日(木) 七夕集会
身体測定
- 11日(月) 交通安全集会
- 20日(水) 誕生会
- 26日(火) 防災集会
- 28日(木) 避難訓練



※火・金曜日は英語であそぼうがあります。
※水曜日はバイキング給食です。新型コロナウイルス感染症の状況によってとりにくんでいきたいと思っています。